



自ら学び ともに伸びる

令和7（2025）年度は、廿日市小学校の創立151年目の年となります。

この1年間、下に掲げる方針の下、児童が「行きたい」、教職員が「働きたい」、保護者・地域の皆さんが「通わせたい」と思える学校づくりを進めてまいりたいと考えています。

言うまでもなく、本校が教育活動を進める上で、保護者・地域の皆さんとの連携・協働は不可欠です。学校運営協議会を中心に、PTA・「廿笑応援団」をはじめとする皆様との連携・協働を進めながら、保護者・地域の皆さんから信頼される学校づくりを進めてまいります。

保護者・地域の皆さん、たくさんの応援とご協力を何卒よろしくお願いします。

令和7年4月 廿日市小学校長 中谷 一志

＝令和7年度の学校経営について＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

I 廿日市小の児童に身に付けてほしい資質・能力

少子化・高齢化、価値観の多様化、人間関係の希薄化、生成AIなどのデジタル技術の急速な発展など、加速度的に社会は変化するだけでなく、社会の先行きに対する不確実性は益々高まっています。

今、廿日市小で学んでいる子どもたちは、今よりも更に変化の激しい社会を生きることとなります。そうした変化の激しい社会を自分らしく、豊かに生きていくために、廿日市小の児童には次の資質・能力を身に付けてほしいと考えています。

◎自主性・主体性 ◎思考力・表現力 ○自己調整力 ◎自己有用感 ○協働性

II めざす学校像

Iの資質・能力を着実に育成するためには、まず廿日市小が、全ての人にとって、安心して成長できる場となる必要があります。そこで、めざす学校像を

「児童・教職員・保護者・地域の Well-being を実現する学校」

とし、児童が「行きたい」、教職員が「働きたい」、保護者・地域が「通わせたい」と思える学校づくりを進めていきます。

Ⅲ 学校教育目標

自ら学び ともに伸びる

Ⅳ めざす子ども像・教職員像

学校教育目標に迫るため、「自立」「協働」「挑戦」の観点から、次のようにめざす子ども像と教職員像を設定しました。

こうした姿をめざして、計画的・継続的に教育活動の創造・改善・充実を行ってまいります。

	自 立	挑 戦	協 働
子ども像	<ul style="list-style-type: none">○自分の良さを知っている。○自ら進んで学び、振り返りを次の学びに生かす。○自分なりの方法で、学びの成果を表現する。	<p>(自ら・他者と協働して)</p> <ul style="list-style-type: none">○目標を持ち、積極的に挑戦する。○簡単にあきらめない。粘り強く取り組む。○学校・地域に貢献しようとする。	<ul style="list-style-type: none">○感謝の気持ちを持ち続けている。○友達を大切にし、協力する。○他者より良い学び(価値)を生み出そうとする。
教職員像	○めざす子ども像の五歩先を歩む。		

※本 HP の「学校紹介>学校経営構想」も併せてご覧ください。